

中 41 期 塩崎 博氏（東京都練馬区在住）



歴史群像 2007年6月 No.83（学習研究社発行 平成19年5月7日）に登場

～米艦隊の『水先案内人』を務めた若き海軍士官～（以下は、記事の要約）

話は、「昭和20年4月青森県の大湊海軍警備隊の参謀室に衝撃が走る」から始まる。無謀とも思われる「サイパン特攻作戦」に7名の学徒出身海軍士官が志願の為一步前に出た。この中に塩崎は居た。ところが、作戦決行目前の7月14日・15日に米機動艦隊の艦載機が、大湊青森・大湊・三沢を襲い、塩崎らが搭乗予定の飛行機が灰になり、命拾いする。



昭和20年 22歳

次の作戦に必要な航空燃料調達に塩崎は、山口県徳山燃料廠へ行くも、爆撃を受けて油は無く、四国山中の松根油を求めて宇和島に出向く。そのさなか、広島に原爆が投下されて終戦になる。

混乱の中をようやく大湊にたどりついた塩崎は戦務参謀から、アリューシャン沖の米艦隊を出迎える“水先案内人”を命ぜられる。当時、ソ連が北海道を占領しようとした動きに対して、米北太平洋艦隊60余隻が大湊湾に進駐するその水先案内（パイロット）だった。この任務は捕虜になると予想されていた…。

Profile



大正 11 年(1922 年)大阪府生まれ、八尾育ち。

昭和 15 年、大阪府立八尾中学校卒業(41 期)昭和 18 年 12 月、関西大学在学中に学徒出陣。二等水兵で大竹海兵団へ。海軍兵科予備学生に合格。大湊海兵団赴任後大湊警備隊参謀附となる。戦後は映画の東映に入社し、現代劇・時代劇・長編漫画、テレビ映画、広告短編映画の製作を担当し、昭和 42 年からテレビ CM 制作会社の団体(社団法人日本テレビコマーシャル制作社連盟)事務局長、専務理事を経て、現在相談役。平成 9 年から歌舞伎の案内役として「塩崎博の歌舞伎ワークショップ」を主宰。平成 17 年正月には東京支部の文化事業として前進座公演「ひなっちゃん」(樋口一葉物語)を塩川正十郎先輩と観劇した際の世話役。

尚、「歴史群像」の雑誌をご希望の方は、広場までお申し込みください。

お取次ぎします。(1,000 円送料込)